

Bluetooth® 超薄型ミニキーボード TK-SLP01 シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® 超薄型ミニキーボード「TK-SLP01」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは「TK-SLP01」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。このマニュアルでは、一部の表記を除いて「TK-SLP01」シリーズを「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

- 危険** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度な危険があります。
- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お読みいただきたいこと」や「参考していただきたいこと」を記載しています。
- 「知っていることと便利なこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 危険**
- 接続ケーブルは当社指定のものを使用し、当社指定の充電条件を守ってください。その他のアダプターまたは条件で充電すると、充電電池が発熱、液もれ、破裂をおそれがあります。
 - 分解改造しないでください。
 - 液もれ、変形、破裂をおそれてください。本製品の液もれ、変形、破裂をおそれてください。そのままだけがや感電の原因となります。
 - 本製品の異常に気づいたら使用を中止してください。液もれ、変形、破裂をおそれてください。そのままだけがや感電の原因となります。
 - 本製品から漏れた液が体や衣服についたら、きれいな布で洗い流してください。内蔵の充電電池の中の液が皮膚や衣服につくと、皮膚に障害をおこす原因となります。
 - 内蔵の充電電池の中の液が目に入った場合は失明の原因になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。
 - ぬれた手で本製品を抜き差ししないでください。
 - 感電やケガをすることがあります。
 - 決められた電圧でご使用ください。
 - 範囲外の電圧で使用すると、発熱、発火、感電、ケガの原因になります。

- 警告**
- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、タブレットをシャットダウンさせ、やむを得ない場合、その場で充電がおさまっていることを十分確認してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品を落としたり、ぶつけたらしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
 - 故障時の保証の対象外となります。
 - 本製品を火中に投入しないでください。
 - 破裂により火災やけがの原因になります。

- 注意**
- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
 - 暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生する場所
 - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所
 - ほこりの多いところ
 - 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからない場所で使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
 - 本製品を樹脂材製品(合皮ソファ、樹脂シートなど)の上に置かないでください。長時間の接触や強い力での擦れにより、色移りすることがあります。

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

- 警告**
- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
 - 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
 - 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないよう願っています。
 - ※ 本製品の故障等により事故や社会的損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には完全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがございましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体(保護ケース含む)..... 1 台
- 充電ケーブル(USB A ⇄ microB) (約 30cm) 1 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

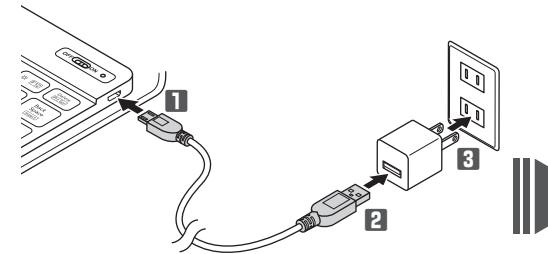
製品を使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順序で本製品とタブレットの電源を操作・設定します。

- 1 キーボードを充電する
- 2 電源を ON にする
- 3 タブレットとペアリングする
(Android 端末、Macintosh での詳細手順は裏面)
- 4 タブレットをキーボードにセットする(裏面)

キーボードの使用方法

Step 1 キーボードを充電する



- 1 本製品の充電用 microUSB コネクタに付属の充電ケーブルの USB [microB] コネクタを接続します。
- 2 充電ケーブルの USB [A] コネクタを市販の AC 充電器の USB ポートに接続します。

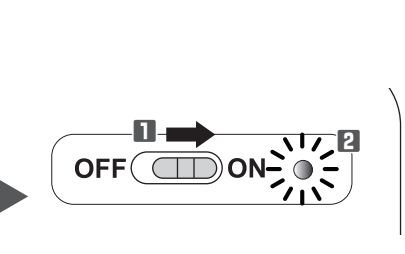
- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。

- 3 AC 充電器を AC コンセントに差し込みます。LED ランプが点灯し、充電を開始します。充電が完了すると、LED ランプが消灯します。

- 充電が完了するまで、約 4.0 時間かかります。所定の充電時間を過ぎても LED ランプが消灯しない場合は、充電ケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。

- 充電中はスイッチが OFF の状態でもキーボードが動作します。

Step 2 電源を ON にする



- 1 電源スイッチを ON 側にします。
- 2 LED ランプが 2 秒間点灯します。

- 省電力モードについて
本製品は約 30 分キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。いずれかのキーを入力すると、通常モードに復帰します。その後文字を入力してください。

- 充電が完了するまで、約 4.0 時間かかります。所定の充電時間を過ぎても LED ランプが消灯しない場合は、充電ケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。

- 充電中はスイッチが OFF の状態でもキーボードが動作します。

Step 3 タブレットとペアリングする

ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品とタブレット)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

- 1 タブレットを起動します。タブレットを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 [Fn] キーを押しながら、[F1]、[F2]、[F3]のいずれかのキーを押して、接続先を選択します。LED ランプが 1 回点滅します。
- 3 [Fn] キーを押しながら、[S] キーを約 3 秒間押します。LED ランプが点滅します。
- 4 タブレットからキーボードを検索します。
- 5 タブレットにキーボードを登録します。「ELECOM Bluetooth Keyboard」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。LED ランプが消灯すると、ペアリングの完了です。
- 6 接続機器の OS に合わせて、動作モードを切り替えます。
 - [Fn] + [Windows] : Windows®+Android モード LED ランプ 1 回点滅
 - [Fn] + [iOS] : iOS モード LED ランプ 2 回点滅
 - [Fn] + [mac] : Macintosh モード LED ランプ 3 回点滅

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

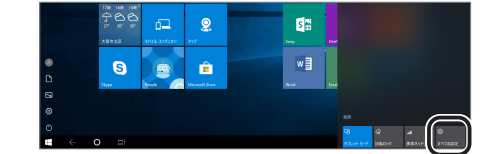
- 接続した機器の OS と動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキー入力できない場合があります。

ペアリングの詳細手順

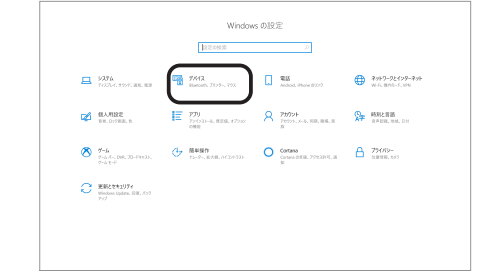
Windows® 10 の場合

※ここでは、Windows® 標準の Bluetooth® 機能を使用する場合について説明します。お使いのタブレット PC によっては、独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。

- 1 スタート画面で右端からスワイプして、「すべての設定」をタップします。[Windows の設定]画面が表示されます。



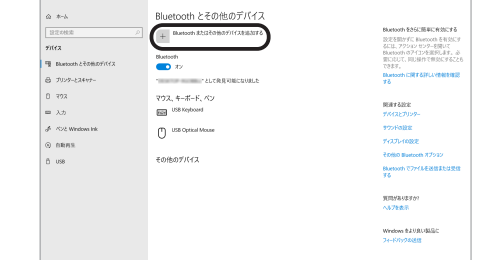
- 2 「デバイス」をタップします。「デバイス」画面が表示されます。



- 3 「Bluetooth とその他のデバイス」をクリックします。「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。



- 4 「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックします。

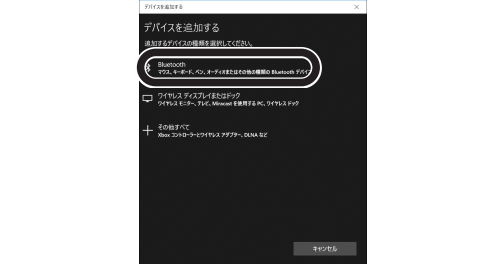


- 5 [Fn] キーを押しながら、[F1] キーを押します。LED ランプが 1 回点滅し、接続先が [F1] に確定されます。

- 複数の Bluetooth® 機器で本製品を使用する場合は、[F1] キーの代わりに [F2] または [F3] キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth® 機器が登録されます。

- 6 [Fn] キーを押しながら、[S] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが点滅します。ペアリングが完了(手順 2 まで完了)すると LED ランプが消灯します。

- 7 「Bluetooth」をクリックします。



- 8 [Fn] キーを押しながら、[iOS] キーを押して、iOS モードに切り替えます。LED ランプが 2 回点滅します。

- ここでキーボードを利用できます。

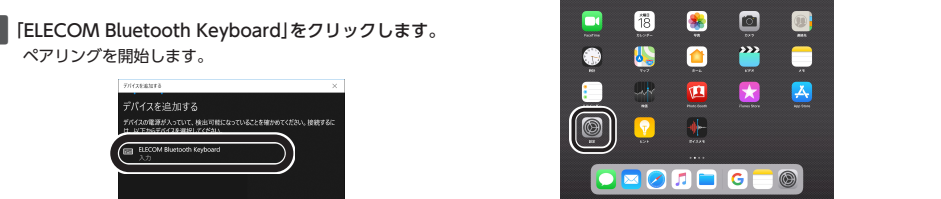
- ここでキーボードを利用できます。

- ここでキーボードを利用できます。

iOS 端末の場合

※以下は iPad Air (iOS 12.0) の画面で説明しています。

- 1 「設定」をタップします。



- 2 「Bluetooth」をタップします。



- 3 「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。



- 4 [Fn] キーを押しながら、[F1] キーを押します。LED ランプが 1 回点滅し、接続先が [F1] に確定されます。複数の Bluetooth® 機器で本製品を使用する場合は、[F1] キーの代わりに [F2] または [F3] キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth® 機器が登録されます。

- 5 [Fn] キーを押しながら、[S] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが点滅します。ペアリングが完了(手順 2 まで完了)すると LED ランプが消灯します。



- 6 [Fn] キーを押しながら、[Windows] キーを押して、Windows+Android モードに切り替えます。LED ランプが 1 回点滅します。これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

- これでキーボードを利用できます。

●で白抜きの印字があるキーは、Macintosh モードのときに単独で動作する機能です。

ペアリングの詳細手順

Android 端末の場合

※以下は HUAWEI MediaPad M5 (Android 8.0) の画面で説明しています。OS のバージョンや端末の種類によって異なる場合があります。

1 「設定」をタップします。



2 「デバイス接続」をタップします。



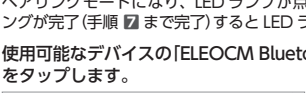
3 「Bluetooth」が使用可能になっていることを確認します。使用可能になっていない場合は、タップして使用可能な状態にします。



4 Fn キーを押しながら、[1] キーを押します。



5 Fn キーを押しながら、[5] キーを押します。



6 使用可能なデバイスの「ELECOM Bluetooth Keyboard」をタップします。



7 LED ランプが消灯し、ペアリングが終了します。



8 Fn キーを押しながら、[Win] キーを押して、Windows+Android モードに切り替えます。



これでキーボードを利用できます。

Android 端末で使用する場合は、「ELECOM Keyboard layout」のインストールが必要です。

次の「ELECOM Keyboard layout をインストールする」に進んでください。

ELECOM Keyboard layout をインストールする

ELECOM Keyboard layout では「ローマ字入力」のみ対応しています。「かな入力」はできません。

■ ELECOM Keyboard layout のダウンロードとインストール

1 左の QR コードを読み込んで、Play ストアから、ELECOM Keyboard layout をダウンロードして、インストールします。



ダウンロードとインストールについて詳しくは、弊社 Web サイトをご覧ください。
<http://app.elecom.co.jp/keyboardlayout/android/index.html>

■ Android 端末でキーボードを設定する

※以下は HUAWEI MediaPad M5 (Android 8.0) の画面で説明しています。OS のバージョンや端末の種類によって異なる場合があります。

1 「設定」をタップします。

2 「システム」の「言語と文字入力」をタップします。



3 「物理キーボード」をタップします。



4 使用する文字入力方法(ここでは[Gboard])をタップして、選択します。(物理キーボードが複数ある場合は、「ELECOM BLUETOOTH KEYBOARD」の下から選択します。)



5 キーボードレイアウトのリストから「日本語エレコムキーボード」をタップして、選択します。



6 物理キーボードに「日本語エレコムキーボード」が設定されます。



選択した「日本語エレコムキーボード」が表示されていることを確認します。

これで正しく日本語が入力できるようになりました。

一度設定を行うと、次回からの設定は不要です。

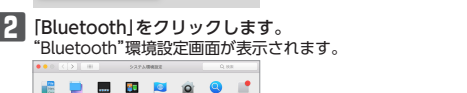
Macintosh の場合

※以下は macOS High Sierra (10.13) の画面で説明しています。

1 Apple メニューから「システム環境設定...」をクリックします。



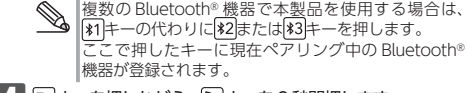
2 「Bluetooth」をクリックします。



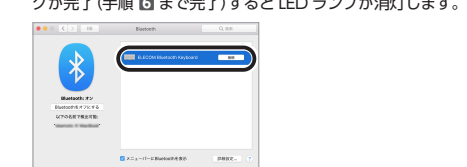
3 Fn キーを押しながら、[1] キーを押します。



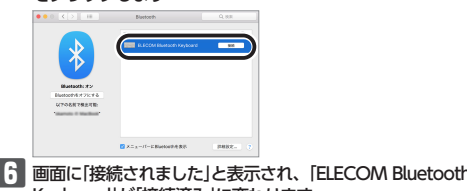
4 Fn キーを押しながら、[5] キーを押します。



5 「ELECOM Bluetooth Keyboard」を選択して「接続」をクリックします

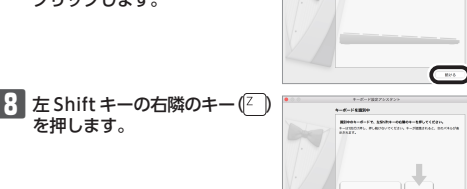


6 画面に「接続されました」と表示され、「ELECOM Bluetooth Keyboard」が「接続済み」に変わります。

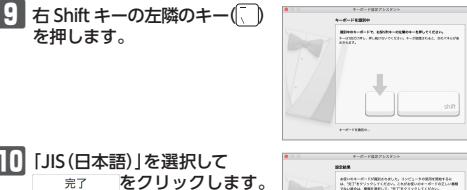


■ キーボード設定アシスタントが表示された場合

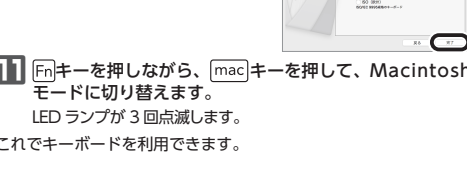
7 キーボード設定アシスタントが起動したら、[OK] をクリックします。



8 左 Shift キーの右隣のキー([F])を押します。

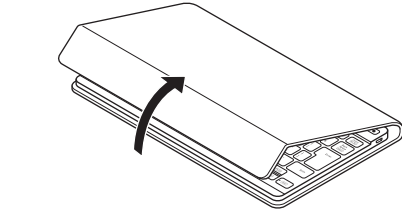


9 右 Shift キーの左隣のキー([F])を押します。

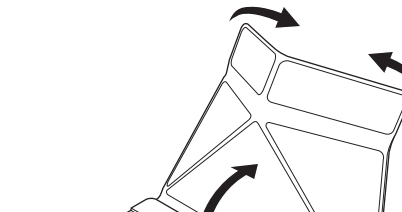


タブレットをキーボードにセットする

1 スタンドカバーを開いて起こします。



2 下の図のように折りこみます。



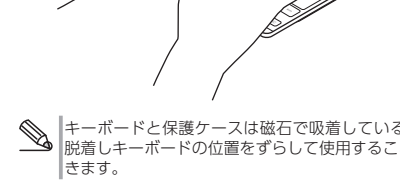
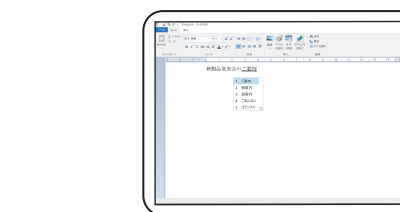
3 スタンドをセットします。



4 スタンドにタブレットをセットします。



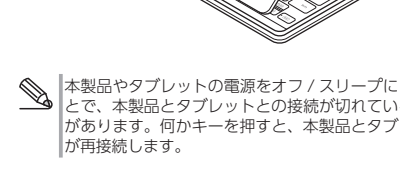
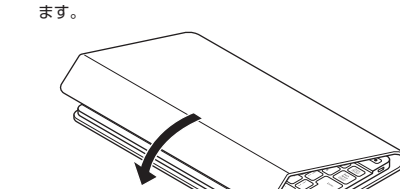
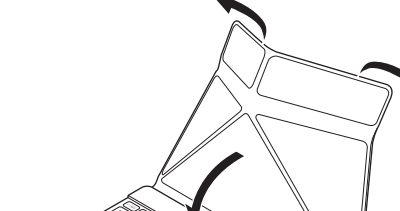
5 文字を入力します。



キーボードと保護ケースは磁石で吸着しているので、脱着しキーボードの位置をずらして使用することができます。



端末を縦位置で使用する場合は、画面操作(タッチ / スワイプなど)をしないでください。端末が倒れるおそれがあります。



本製品やタブレットの電源をオフ / スリープにしたことで、本製品とタブレットとの接続が切れている場合があります。何かキーを押すと、本製品とタブレットが再接続します。

トラブルシューティング

Bluetooth® でうまく接続できないとき

Bluetooth® マウス、Bluetooth® キーボードの初期設定や、接続できないトラブルなどでお困りの場合は、「Bluetooth® マウス・キーボード ポータル」にアクセスしてください。
Bluetooth® マウス・キーボード ポータルへは下記の QR コードを撮影してアクセスするか、URL をブラウザに入力してください。



http://qa.elecom.co.jp/sp/faq_detail.html?id=5858

正常に動作しないとき

■ キー入力ができない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

- ▶ 本製品やタブレットの電源をオフにしたことで、本製品とタブレットとの接続が切れている場合があります。何かキーを押すと、本製品とタブレットが再接続します。
- ▶ 本製品は約 30 分間キー入力を行わないか、タブレットがスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。
- ▶ 本製品の電源、タブレットの Bluetooth® 機能が ON になっていることを確認してください。
- ▶ 本製品とタブレットが正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

- ▶ ペアリング中は LED ランプが点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。
- ▶ タブレットの Bluetooth® 機能については、タブレットの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

- ▶ タブレットとキーボード本体の距離が離れすぎているか、タブレットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。タブレットの位置を調整するなどしてください。
- ▶ 本製品の動作範囲は、タブレットとキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードをタブレットに近づけてください。

- ▶ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードをタブレットに近づけてください。
- ▶ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ▶ 内蔵電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「1. キーボードを充電する」(表面)を参照し、充電してください。
- ▶ 内蔵電池の残量が少なくなると、LED ランプが赤色に点滅します。※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

内蔵電池の問題

- パソコンで充電時に、LED ランプが点灯しない
- ▶ パソコンが起動していないときは、パソコンを起動させてください。
- ▶ パソコンがスタンバイモードになっているときは、パソコンのスタンバイモードを解除してください。
- ▶ パソコンの USB ポートの電力が不足している可能性があります。パソコンの USB ポートに接続している機器を取り外してみてください。

- 所定の充電時間と比べて充電時間が長い
- ▶ 充電する場所の温度が高いか低い場合は、正しく充電できない恐れがあります。5℃～40℃の場所で充電してください。
- 内蔵電池の使用時間が短い
- ▶ 完全に充電しても使用できる時間が短くなった場合は、内蔵電池の寿命です。

キーボードの一部が正しく入力されない

▶ キーボードが 101 英語キーボードとして認識されている可能性があります。

これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違えて認識するために起こる問題です。そのため、キーボードに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

● 誤認識された場合の入力例



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先
<http://www.elecom.co.jp/support/download>

- ▶ トップページ[サポート情報] から入ることができます。
- ▶ [ダウンロード] ページにある一覧から「フルキーボード」を選択し、「TK-SLP01」をお選びください。
- ▶ ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
- ▶ ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	Bluetooth® 超薄型ミニキーボード
製品型番	TK-SLP01 シリーズ
対応機種	Bluetooth® HID プロファイルに対応した Windows OS、Android OS、Macintosh OS、iOS 搭載機
対応 OS	Windows® 10/8.1、macOS High Sierra(10.13) Android 5.0 以降、iOS 9.0 以降
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません
接続可能台数	3 台
キー数	82 キー (日本語配列) ※かな入力には対応していません。
キータイプ	バタフライ
キーピッチ	17.2 mm
キーストローク	1.4 mm
外形寸法	W257.0 × D142.0 × H7.2 mm
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / ～90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / ～90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	充電式リチウムイオン電池(本体内部)
電池容量	450 mAh
充電時間	約 4.0 時間
繰り返し充電回数	約 300 回
動作時間	約 1.1 年 (充電完了後から使用する場合) ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL：0570-084-465

FAX：0570-050-012

【受付時間】

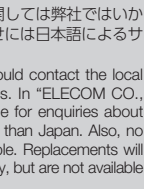
10:00～19:00

年中無休

各種機器との設定方法はえれさぽで検索！

Q えれさぽ

検索



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。
A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証について

ご購入が証明できる書類(レシート・納品書等)と本マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

- 保証期間 6 カ月
- 保証対象 保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- 保証内容 1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。 ※保証期間を超過している場合、有償となります。
- 無償保証範囲 2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。 ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内に記載の使用法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 修理 3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターへ送付してください。
- 4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包による、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、お客様は送送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
- 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意ございません。
- 免責事項 9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用により発生した、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。
- 有効範囲 12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。 This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

Bluetooth® 超薄型ミニキーボード
TK-SLP01 シリーズ
ユーザーズマニュアル
2021 年 10 月 15 日 第 1 版
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Android、Android ロゴは Google LLC の商標または登録商標です。
- ・macOS High Sierra、Macintosh、iPad、iPad Pro、iTunes、Siri は、Apple Inc. の商標です。
- ・iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- ・その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。